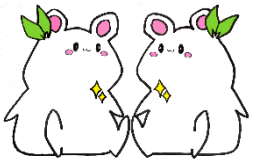
令和６年１月１０日

# 光が丘第二中学校 学校だより

TEL　３９７６－９２０２　FAX ５３８３－３６０８
https：//www.hikarigaoka2-j.nerima-tky.ed.jp



## 「夢を叶える」

校長　　山田　美鈴

新年早々、能登半島を中心とした地域の大震災によって多くの方々の生命が奪われてしまいました。心よりご冥福をお祈りするとともに、未だ避難生活を強いられていらっしゃいます方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、年始は夢や目標に向かって決意を固めるという節目の時です。

「夢を叶える」の「叶」という字は**口に＋（プラス）**と書きます。常に前向きに物事を捉え、プラス思考で言葉を発していくことによって、夢や目標に自ら近づけていくことができるという意味に捉えられます。いつかきっと「叶う」という他力本願的な祈りよりは、必ず「叶える」という強い意志をもって行動することで、夢を実現の方向へと導いていけるものなのです。逆に「叶」の文字に**ー（マイナス）**を加えると「**吐**」という字になります。この「**吐**」という字には、内にたまっているものを吐き出すといった意味があり、あまり良いイメージにはなりません。当然、物事すべてが好転していくことなど難しいことではありますが、どうせならこの「**土**」**（プラスとマイナス）**という文字を口の上に乗せて「**吉**」にしていこうではありませんか。

かつて女子サッカーチーム日本代表選手だった「澤穂希（さわほまれ）」さんの座右の銘は「**夢は見るものではなくて叶えるもの**」だったそうです。澤さんが女子サッカーチームに所属していた頃は「女のくせにサッカーやるのか」と嘲笑されただけではなく、小学６年生の時の全日本サッカー大会に向けての都大会直前、女子の出場資格は認めてもらえませんでした。それでも澤さんは夢を諦めることなく、アメリカに遠征しました。澤さんは当時のことを振り返り「むしろこの時の悔しさが後に夢を叶えるきっかけになった」と言っています。

令和に入り、ますます予測不可能な時代の到来を感じるばかりではありますが、常に前向きに夢と希望を現実のものにしていける心の逞しさをもって、今年も様々な教育活動に積極的に取り組んでまいります。令和６年が光が丘第二中学校にとって益々発展の年となりますよう、教職員一同尽力してまいります。地域の皆様、保護者の皆様、本年もたいへんお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 情報伝達・連絡サービス「sigfy」の取り扱いについて

練馬区では令和６年１月より、情報伝達・連絡サービス「sigfy」を全幼稚園、小中学校で導入することといたしました。今後ご家庭と学校との情報伝達・連絡等が円滑に進みますよう、全てのご家庭の利用登録をお願いしたいと思います。アプリの登録は別途配付しました**「ご利用登録のご案内」**をご覧いただき、ご登録をお願いいたします。

利便性を図りつつも、重要な連絡につきましては今までどおり直接の電話や対面での対応を大切に行ってまいりたいと思います。以下の内容をご確認の上、ご不明な点などありましたら、ご連絡ください。

**①欠席・遅刻連絡**

今後は「sigfy」による遅刻・欠席連絡を朝８：１５までにお願いいたします。

８：１５を過ぎてしまった場合には、直接電話でご連絡ください。連絡がない場合にはこちらから電話で出欠席の確認をさせていただきます。

**②お便り等配付物の送信**

今まで紙媒体で配付していたお便りなどを「sigfy」に添付配信いたします。しかしながら生徒にも読ませたい内容につきましては、別途紙媒体や「Google　forms」で配信いたします。

**③メッセージ送信**

ご家庭と学校とのやりとりは可能ですが、原則として学校からの配信機能として使用させていただきます。また学校側からもよほどのことがない限り、直接電話や対面での連絡を基本とさせていただきます。

**＊すでにご登録いただいている「練馬区学校連絡メール」の扱いについて**

「sigfy」導入以降も継続してお使いいただきます。ただし、すでにご登録いただいている「練馬区学校連絡メール」は練馬区教育委員会から配信される情報のみとなります。

（＜例＞台風や地震発生時等有事の際の練馬区全校一斉臨時休校等）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**光が丘第二中学校として表彰されました！生徒の皆さんの努力の成果です。おめでとうございます！**

東京消防庁光が丘消防署より救急業務推進表彰

全国納税貯蓄組合連合会より税の作文推進表彰